

授業科目名： 獣医学基盤講義 A		単位数 2 単位	担当教員名： 全教員
			担当形態： オムニバス、共同
配当年次： 1 年次前期	授業形態： 講義	開講形態： 集中・メディア（一部）	
授業のテーマ及び到達目標： 研究の基礎を教育するための講義とする。博士課程の意義を理解し説明できること、最先端の獣医学研究と最先端の科学的解析手法を理解し、獣医学的な問題解決方法の基本について説明できることを目標とする。			
授業の概要： 研究の基本的な考え方を理解させるために、博士課程の意義、最先端の獣医学的研究と獣医学研究における解析手法の基本について講義する。			
授業計画： 第 1 回～第 5 回（メディア：【東京農工大学】柴田秀史・佐藤俊幸・鈴木和彦・水谷哲也・古谷哲也・石原加奈子・田中知己・福島隆治・西藤公司・大森啓太郎；【岩手大学】山本欣郎・落合謙爾・山本健久・佐藤至・大沼俊名・一條俊浩・片山泰章・関まどか） 1. 獣医学における博士とは ・本共同獣医学専攻における獣医学博士の社会的使命（全員） ・博士の学位を取得するにはどのような能力水準が要求されるのか（全員） ・動物基礎医学分野博士の社会における活躍と貢献、最新の研究動向（【東京農工大学】柴田秀史・佐藤俊幸・鈴木和彦；【岩手大学】山本欣郎・大沼俊名） ・獣医衛生科学分野博士の社会における活躍と貢献、最新の研究動向（【東京農工大学】水谷哲也・古谷哲也・石原加奈子；【岩手大学】落合謙爾・山本健久・佐藤至・関まどか） ・獣医臨床医学分野博士の社会における活躍と貢献、最新の研究動向（【東京農工大学】田中知己・福島隆治・西藤公司・大森啓太郎；【岩手大学】一條俊浩・片山泰章） 第 6 回～第 10 回（集中：【東京農工大学】渡辺 元・小山哲史・吉田敏則・白井淳資・藤川浩・林谷秀樹・李天成・町田登・田中綾・井手香織；【岩手大学】木崎景一郎・佐藤洋・岡田啓司・宇塚雄次・寺嶋淳・山田美鈴・山田慎二・小林沙織） 2. 最先端の獣医学研究 ・獣医学研究の動向（全員） ・獣医学との境界領域の研究動向（全員） ・動物基礎医学分野における最先端の獣医学研究（【東京農工大学】渡辺 元・小山哲史・吉田敏則；【岩手大学】木崎景一郎・佐藤洋・山田美鈴・山田慎二）			

・ 獣医衛生科学分野における最先端の獣医学研究（【東京農工大学】白井淳資・藤川浩・林谷秀樹・李天成）

・ 獣医臨床医学分野における最先端の獣医学研究（【東京農工大学】町田登・田中綾・井手香織；【岩手大学】岡田啓司・宇塚雄次・小林沙織）

第 11 回～第 15 回（集中：【東京農工大学】渋谷淳・佐々木一昭・永岡謙太郎・竹原一明・谷口隆秀・大松勉・永田典代・打出毅・岸本海織・清水美希・佐々悠木子；【岩手大学】古市達哉・村上賢二・板垣匡・高橋透・山崎真大・中牟田信明・星野有希・高橋正弘・佐々木淳）

3. 獣医学研究における解析手技

・ 最先端の科学的手法（全員）

・ 分子レベルから群レベルまでの科学的解析手法（全員）

・ 動物基礎医学分野における解析手技（【東京農工大学】渋谷淳・佐々木一昭・永岡謙太郎；【岩手大学】古市達哉・中牟田信明・星野有希・佐々木淳）

・ 獣医衛生科学分野における解析手技（【東京農工大学】竹原一明・谷口隆秀・大松勉・永田典代；【岩手大学】村上賢二・板垣匡）

・ 獣医臨床医学分野における解析手技（【東京農工大学】打出毅・岸本海織・清水美希・佐々悠木子；【岩手大学】・高橋透・山崎真大・高橋正弘）

テキスト：特になし

参考書・参考資料等：特になし

学生に対する評価：受講状況とレポート等により総合的に評価する。